

### Ⅲ 将来計画の策定

#### I 将来計画について

##### 【現状説明】

- ・ 学長のリーダーシップをもとに、前年度設置した初年次教育推進部会を発展的解消し、平成21年4月1日より教育改革本部を学長の諮問機関として発足させた。

1年間を通し教育改革に関する多岐にわたる意見交換、政策課題の検討、企画、立案を行った。具体的には、①初年次教育科目の実施・運営に対する支援 ②オープンキャンパス、保護者懇談会、就職セミナー等の有機的結合による一斉実施 ③プレエントランスガイダンスの改善・充実等に取り組んだ。

また、学長より大学改革計画の策定に関する諮問を受け、本学の現状を把握し、課題を抽出することで自己点検・評価をはかるとともにその検証作業を経て大学改革（第一次）計画を学長に答申した。この計画の重点目標を「高校生に選ばれる大学づくりのために」とし、諸課題を実施・施行時期に切り分けて明らかにした上で理事長に報告するとともに教授会に報告することで本学がめざす方向を短期大学部構成員全体で共有することができた。

なお、本計画を推進するため、教育改革本部を発展的に解消し、新たに平成22年4月1日より教育開発推進本部を発足させた。

- ・ 生活科学科に関する学科名称および専攻名称の変更について  
生活科学科生活科学専攻を生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻に、生活科学科生活福祉専攻を生活ナビゲーション学科生活福祉専攻に名称変更するため、文部科学省に名称変更届出書を提出し、平成22年4月より新たな名称となった。
- ・ 平成20年4月入学生より学生募集を停止した保健科は、全学生が卒業したため、平成21年9月30日をもって学科廃止届出を文部科学省に提出した。
- ・ 平成20年4月入学生より学生募集を停止した英語科は、全学生が卒業したため、平成21年9月30日をもって学科廃止届出を文部科学省に提出した。

##### 【改善向上策】

「大学改革（第一次）計画」にもとづき推進課題に順次取り組む。

「大学改革（第一次）計画」の骨子

- |                         |               |
|-------------------------|---------------|
| ・ 建学の精神における本学の教育目的の具体化  | [平成22年4月実施]   |
| ・ 高大連携の推進               | [平成22年4月実施]   |
| ・ 大学公式ホームページの積極的活用      | [平成22年4月実施]   |
| ・ 教職支援センターの設置           | [平成22年4月実施]   |
| ・ 基礎学力（リメディアル）の育成       | [平成22年4月実施]   |
| ・ FD委員会の見直しと機能の実質化      | [平成22年4月実施]   |
| ・ 学科長の職務と権限の明確化         | [平成23年4月実施予定] |
| ・ 本学のイメージ戦略および大学広報活動の強化 | [平成24年4月実施予定] |
| ・ 教育職員人事評価制度の策定         | [平成24年4月実施予定] |
| ・ 新カリキュラムの編成            | [平成24年4月実施予定] |

## II 大学独自の取り組み、特色ある活動について

- ・ 文部科学省「大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム」に保育科の取り組みとして申請したが、不採択となった。平成22年5月中旬にあらためて申請する予定。
- ・ 大阪府進路選択学生等支援事業に生活科学科生活福祉専攻の取り組みとして申請し、採択されて各事業を実施した。
- ・ 活動が休止状態にあった同窓会組織を見直し、同窓会立ち上げ説明会を経て同窓会総会を開催し、活動を再開させた。